

*Noritake*

株主の皆様へ

第122期 中間事業報告書

(自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

また、日頃より株式会社ノリタケカンパニーリミテドをご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、当ノリタケグループの平成14年度連結中間期（平成14年4月1日から平成14年9月30日）の経営成績についてご報告申しあげます。

当連結中間期の連結売上高は、555億3千9百万円（前年同期比9.6%減少）、連結経常利益は、12億5千9百万円（前年同期比39.3%減少）、連結中間純利益は、6億4千1百万円（前年同期比27.4%減少）となり、遺憾ながら連結売上高、連結経常利益、連結中間純利益ともに、前年同期を下回る結果となりました。

次に、ノリタケグループの事業セグメント別の営業概況についてご報告申しあげます。

### 工業機材事業

#### 1. 平成14年度中間期の営業概況

国内市場におきましては、主要顧客である鉄鋼・自動車・ベアリング業界に回復の兆しが見えはじめましたものの、情報技術（IT）産業市場の需要が依然として低迷いたしました。また、国内市場における流通経路の変更もあり、主力の研削砥石・ダイヤモンド工具・研磨布紙の売上げはいずれも減少いたしました。一方、北米市場並びにアジア市場における売上げは堅調に推移いたしました。工業機材事業の連結売上高は、191億円（前年同期比13.5%減少）となりました。



ギアホーニング砥石

#### 2. 今後の方針

国内市場におきましては、新規代理店の設置など販売体制の強化と新商品の投入による新市場の開拓に注力するとともに、北米市場並びにアジア市場におきましては、海外生産品を含めた価格競争力のある商品の拡販に努めることにより、収益力の強化を図ってまいります。

### 工業機材事業の連結売上高推移（単位：百万円）

平成13年3月期	中間期 23,895	通期 48,893
平成14年3月期	中間期 22,081	通期 42,072
平成15年3月期	中間期 19,100	通期予想 39,300

### 食器事業

#### 1. 平成14年度中間期の営業概況

北米市場では、百貨店向けの売上げが堅調に推移いたしました。国内市場におきましては、一般家庭用食器、ギフト用食器並びにホテル・レストラン向けの業務用食器の売上げが減少いたしましたので、食器事業の連結売上高は、124億9百万円（前年同期比7.8%減少）となりました。



ノリタケボンチャイナ  
PORTSHORE、FLOROLA

#### 2. 今後の方針

国内市場並びに北米市場におけるノリタケブランドの更なる向上を目指すとともに、引き続き製造グループ会社間の製品素材の統合及び製品の同一規格化を推進し、より一層のコストダウンに努めるなど、利益の改善を図ってまいります。

### 食器事業の連結売上高推移（単位：百万円）

平成13年3月期	中間期 14,353	通期 30,130
平成14年3月期	中間期 13,454	通期 26,881
平成15年3月期	中間期 12,409	通期予想 25,700

### 電子事業

#### 1. 平成14年度中間期の営業概況

主力の蛍光表示管は、国内市場では、車載純正市場向けの駆動用集積回路を内蔵した蛍光表示管の売上げは堅調に推移いたしました。しかしながら、カーオーディオ向けの売上げは引き続き低迷したことに加え、北米市場並びに欧州市場におきましても、計測機器関連市場を中心に依然として需要が低迷いたしましたので、売上げは大きく減少いたしました。一方、車載用厚膜回路印刷基板及び電子用セラミックス部品の売上げは堅調に推移いたしました。電子事業の連結売上高は、71億8百万円（前年同期比19.3%減少）となりました。

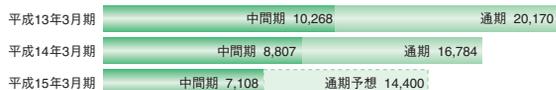
#### 2. 今後の方針

蛍光表示管につきましては、引き続き顧客のニーズに対応する高付加価値システム商品の開発と拡販に注力してまいり

ます。また、厚膜回路印刷基板につきましては、車載用商品の更なるシェアの向上に努めるとともに、高圧抵抗器・イメージセンサーなど商品群の充実を図り、拡販に努めてまいります。



電子事業の連結売上高推移（単位：百万円）



## セラミック・マテリアル事業

### 1. 平成14年度中間期の営業概況

電子材料である電子用ペーストの売上は大幅に増加し、デンタル関連商品の売上げも、新商品の市場投入の効果もあり伸長いたしました。また、チップコンデンサー用の原材料である電子部材も好調に推移いたしましたので、セラミック・マテリアル事業の連結売上高は、112億6百万円（前年同期比9.0%増加）となりました。



人工歯用陶材

### 2. 今後の方針

電子用ペースト及びデンタル関連商品につきましては、新技術の確立による高付加価値製品を市場に投入するとともに、海外市場での拡販に引き続き取り組んでまいります。また、製販一体のグループ会社の特徴を活かし、市場の変化に柔軟に対応する事業展開を推進することに加え、新商品・新技術の開発の更なるスピードアップを図ってまいります。

セラミック・マテリアル事業の連結売上高推移（単位：百万円）



## 環境エンジニアリング事業

### 1. 平成14年度中間期の営業概況

遠赤外線セラミックヒーターと高能率焼成炉につきましては、新市場の開拓に努めるとともに、アジア市場への販売に注力いたしましたものの、IT産業市場における設備投資の低迷により売上げは減少いたしました。



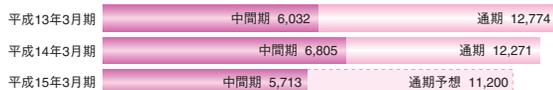
食品殺菌装置

した。一方、スタティックミキサー応用装置及び濾過装置の売上げは、一時の低迷を脱し回復傾向となりましたが、環境エンジニアリング事業の連結売上高は、57億1千3百万円（前年同期比16.0%減少）となりました。

### 2. 今後の方針

遠赤外線セラミックヒーターと高能率焼成炉につきましては、ディスプレイ分野への拡販に加え、積極的な海外戦略を展開してまいります。また、スタティックミキサー応用装置につきましては、製品のシステム化を推進し、拡販を図ってまいります。更に、濾過装置につきましては、研削屑のリサイクル装置の販売に注力するとともに、新規分野への参入を推進してまいります。

環境エンジニアリング事業の連結売上高推移（単位：百万円）



次に、株式会社ノリタケカンパニーリミテド単独の平成14年度中間期の経営成績についてご報告申し上げます。

当中間期売上高は、376億2千9百万円（前年同期比11.4%減少）、経常利益は1億5千3百万円（前年同期比88.3%減少）、中間純利益は7億4千万円（前年同期比33.4%減少）となりました。なお、中間配当金につきましては前年同様1株につき4円50銭を継続することといたしました。

株式会社ノリタケカンパニーリミテドは、ノリタケグループのヘッドクォーターとして、コーポレートブランドの維持・高揚とグループの全体戦略の立案及び管理、並びに中・長期の新商品・新技術の研究開発を担う事業持株会社を目指すとともに、今後もノリタケグループのポテンシャルを追求しつつ、業績の向上に全力を尽くしてまいります。

株主の皆様には、このようなノリタケグループの取り組みに対しご理解をいただきますとともに、今後とも多大なご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月

代表取締役  
社長 岩崎 隆

# 株式会社ノリタケカンパニーリミテド第122期中間期連結決算概要

## 中間連結貸借対照表

[平成14年9月30日現在]

資 産 の 部		負 債 の 部	
	百万円		百万円
<b>流動資産</b>	<b>64,514</b>	<b>流動負債</b>	<b>41,673</b>
現金及び預金	12,099	支払手形及び買掛金	13,905
受取手形及び売掛金	29,613	短期借入金	22,181
有価証券	32	1年内返済長期借入金	272
たな卸資産	18,427	未払法人税等	1,096
繰延税金資産	2,434	未払費用	1,000
その他	2,188	賞与引当金	1,492
貸倒引当金	△282	その他	1,723
<b>固定資産</b>	<b>63,126</b>	<b>固定負債</b>	<b>16,444</b>
有形固定資産	39,169	長期借入金	6,924
建物及び構築物	13,846	繰延税金負債	2,039
機械装置及び運搬具	7,428	退職給付引当金	5,009
土地	15,056	役員退職慰労引当金	727
建設仮勘定	144	連結調整勘定	1,429
その他	2,692	その他	314
無形固定資産	184	<b>負債合計</b>	<b>58,117</b>
投資その他の資産	23,772	<b>少数株主持分</b>	<b>6,067</b>
投資有価証券	20,910	<b>資 本 の 部</b>	
繰延税金資産	1,289		百万円
その他	2,035	<b>資本金</b>	<b>15,632</b>
貸倒引当金	△464	<b>資本剰余金</b>	<b>18,833</b>
		<b>利益剰余金</b>	<b>29,883</b>
		その他有価証券評価差額金	3,311
		<b>為替換算調整勘定</b>	<b>△4,179</b>
		<b>自己株式</b>	<b>△27</b>
		<b>資本合計</b>	<b>63,454</b>
<b>合 計</b>	<b>127,640</b>	負債・少数株主持分及び資本合計	127,640

## 中間連結損益計算書

[自平成14年4月1日  
至平成14年9月30日]

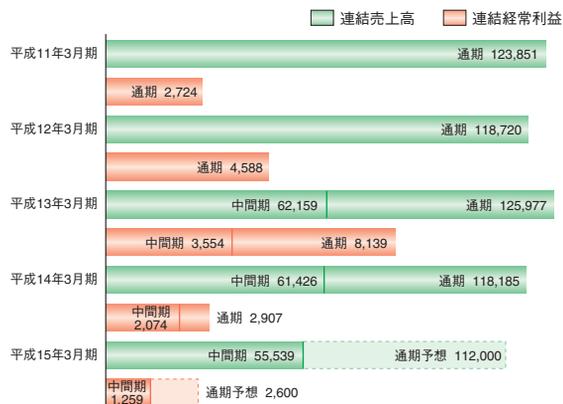
	百万円
I 売上高	55,539
II 売上原価	38,398
売上総利益	17,141
III 販売費及び一般管理費	16,033
営業利益	1,107
IV 営業外収益	534
受取利息	35
受取配当金	149
受取賃料	36
連結調整勘定償却額	173
その他	139
V 営業外費用	383
支払利息	147
その他	235
経常利益	1,259
VI 特別利益	1,682
固定資産売却益	47
投資有価証券売却益	888
その他	746
VII 特別損失	859
固定資産処分損	243
投資有価証券評価損	51
特別退職金	419
その他	146
税金等調整前中間純利益	2,081
法人税、住民税及び事業税	1,220
法人税等調整額	169
法人税等計	1,390
少数株主損益	(減算) 50
中間純利益	641

中間連結キャッシュ・フロー計算書 [自平成14年4月1日  
至平成14年9月30日]

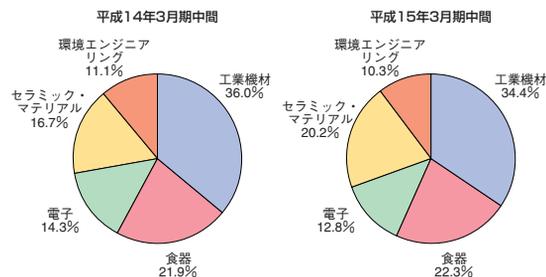
	百万円
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1.税金等調整前中間純利益	2,081
2.減価償却費	1,836
3.貸倒引当金の増減	81
4.退職給付引当金の増減	△1,844
5.役員退職慰労引当金の増減	△456
6.受取利息及び配当金	△185
7.支払利息	147
8.連結調整勘定償却額	△173
9.有価証券及び投資有価証券売却損益	△888
10.有価証券及び投資有価証券評価損	51
11.有形及び無形固定資産除売却損益	195
12.売上債権の増減	1,615
13.たな卸資産の増減	2,135
14.仕入債務の増減	△1,742
15.その他	365
<b>小計</b>	<b>3,221</b>
16.利息及び配当金の受取額	191
17.利息の支払額	△139
18.法人税等の支払額	△6
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,267</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1.有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,740
2.有形及び無形固定資産の売却による収入	79
3.投資有価証券の取得による支出	△429
4.投資有価証券の売却による収入	1,143
5.貸付金の回収による収入	4
6.連結子会社の株式の追加取得による支出	△2
7.その他	303
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,641</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1.短期借入金の純減少額	△2,545
2.長期借入金の借入による収入	1,200
3.長期借入金の返済による支出	△49
4.配当金の支払額	△712
5.その他	△24
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,131</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△92</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>△598</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>11,632</b>
<b>VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>451</b>
<b>VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高</b>	<b>11,484</b>

(ご参考)

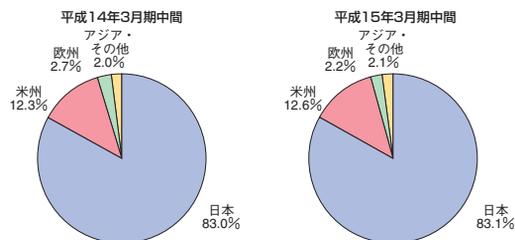
連結売上高及び連結経常利益の推移 (単位 百万円)



事業セグメント別中間連結売上高構成表



地域別中間連結売上高構成表



# 株式会社ノリタケカンパニーリミテド第122期中間期単独決算概要

## 中間貸借対照表

[平成14年9月30日現在]

資 産 の 部		負 債 の 部	
	百万円		百万円
<b>流動資産</b>	<b>39,886</b>	<b>流動負債</b>	<b>29,407</b>
現金及び預金	6,910	支払手形	501
受取手形	4,260	買掛金	7,705
売掛金	14,539	短期借入金	19,303
商品	356	未払金	203
原材料	28	未払法人税等	231
仕掛品	50	未払費用	311
繰延税金資産	1,450	賞与引当金	200
短期貸付金	9,081	その他の流動負債	949
その他の流動資産	3,361	<b>固定負債</b>	<b>7,145</b>
貸倒引当金	△152	長期借入金	4,800
<b>固定資産</b>	<b>62,850</b>	繰延税金負債	1,126
有形固定資産	15,336	退職給付引当金	782
建物	6,680	役員退職慰労引当金	437
寮	183	<b>負債合計</b>	<b>36,553</b>
機械及び装置	1,449	<b>資本の部</b>	
車両及び運搬具	26	<b>資本金</b>	<b>15,632</b>
工具器具備品	916	<b>資本剰余金</b>	<b>18,810</b>
土地	5,990	資本準備金	18,810
建設仮勘定	88	<b>利益剰余金</b>	<b>28,370</b>
無形固定資産	67	利益準備金	3,479
ソフトウェア	26	任意積立金	23,574
電話加入権	40	別途準備金	23,500
投資等	47,446	固定資産圧縮積立金	74
投資有価証券	18,422	中間未処分利益	1,315
子会社株式及び出資	21,463	(うち、中間純利益)	(740)
出資金及び長期貸付金	6,766	その他の有価証券評価差額金	3,398
その他の投資	1,229	<b>自己株式</b>	<b>△27</b>
貸倒引当金	△435	<b>資本合計</b>	<b>66,184</b>
<b>合計</b>	<b>102,737</b>	<b>合計</b>	<b>102,737</b>

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 19,902百万円  
 2. 手形信託譲渡高 1,677百万円  
 3. 売掛債権譲渡高 3,460百万円  
 4. 1株当たりの中間純利益 4円67銭

## 中間損益計算書

[自平成14年4月1日  
至平成14年9月30日]

		百万円	百万円
経常損益の部	営業収益		37,629
	売上高	37,629	
	営業費用		38,309
	売上原価	34,033	
	販売費及び一般管理費	4,276	
	営業損失		680
	営業外収益		1,436
	受取利息及び配当金	676	
	雑収益	760	
	営業外費用		602
支払利息	63		
雑損失	539		
経常利益		153	
特別損益部	特別利益		1,614
	貸倒引当金戻入益	0	
	投資有価証券売却益	888	
	退職給付信託設定益	725	
	特別損失		792
	固定資産処分損	103	
	子会社投融資損	613	
その他	75		
税引前中間純利益		975	
法人税、住民税及び事業税	398		
法人税等調整額	△162	235	
中間純利益		740	
前期繰越利益		575	
中間未処分利益		1,315	

## 会社の概要

[平成14年9月30日現在]

創設 立 明治37年1月1日 (合名会社)  
 立 大正6年7月20日  
 資本金 156億3,230万4,225円  
 本社 名古屋市中区則武新町三丁目1番36号  
 在籍従業員数 1,465名 (連結6,250名)  
 (注) 在籍従業員数のうち、グループ会社への出向者は1,168名であります。

### 株式の状況

会社が発行する株式の総数 397,500,000株  
 発行済株式の総数 158,428,497株  
 株主数 16,591名

### 連結対象会社

Noritake Co., Inc.、株式会社ノリタケボンデッドアブレーション、株式会社ノリタケスーパーアブレーション、株式会社ノリタケコーテッドアブレーション、株式会社ノリタケテーブルウェア、日本陶器株式会社、ノリタケ伊勢電子株式会社、共立マテリアル株式会社、ノリタケ機材株式会社、株式会社ノリタケマシンエンジニアリングを含む連結対象子会社47社、持分法適用会社3社

## 役員

[平成14年9月30日現在]

代表取締役社長	岩崎 隆
代表取締役副社長	清水 健次郎
代表取締役副社長	赤羽 昇
専務取締役	加藤 一夫
常務取締役	杉山 公一
常務取締役	川口 弘
常務取締役	海川 辰男
取締役	伊藤 泰一
取締役	鈴木 洋一
取締役	佐藤 充宏
取締役	種村 均
常勤監査役	磯部 匡克
常勤監査役	妹尾 俊男
監査役	浦部 準

(注) 監査役のうち、浦部 準氏は商法特例法第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 会計監査人

中央青山監査法人

### 主な事業内容

	工業機材	食器	電子	セラミック・マテリアル	環境エンジニアリング
主な製品	研削砥石、超砥粒砥石(V-CBN砥石、ダイヤモンド工具、電着工具、ドレッサ等)、研磨工具(研磨布紙、研磨プレート等)、関連商品(研削油、バレル等)	陶磁器食器、クリスタルガラス食器、金属食器、メラミン食器、その他食器関連商品、装飾・美術品等	蛍光表示管及び同モジュール、厚膜回路印刷基板、電子用セラミックス部品等	電子用ペースト、ファインセラミックス、セラミック資材(石膏、耐火物、水金、転写紙等)、デンタル関連商品、セラミック原料、電子部材等	スタティックミキサー及び応用装置、濾過装置、研削機械、遠赤外線セラミックヒーター及び応用装置、高能率焼成炉、バルブモールド製品・型・製造装置、下水道用セラミックパイプ等
	 超精密加工用ダイヤモンド・CBNホイール	 ノリタケボンチャイナ Chatelaine Platinum	 産業用グラフィックモジュール	 工業用石膏	 研削スラッジ固形化装置 リプロ

## 株式のしおり

決算期	3月31日（年1回）
定時株主総会	6月
公告掲載新聞	日本経済新聞
配当金	利益配当金支払株主確定日 3月31日 中間配当金支払株主確定日 9月30日
基準日	毎年3月31日 その他必要のある場合は、あらかじめ公告いたします。
名義書換代理人	東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社証券代行部
(連絡先)	〒171-8508東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社証券代行部 電話 (03) 5391-1900 (代表)
同取次所	三菱信託銀行株式会社全国各支店 (注) 上記名義書換代理人住所及び同事務取扱場所は、平成15年5月6日に次の場所へ移転いたします。 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 (なお、名義書換代理人連絡先の住所及び電話番号は変更ございません。)